

＜ 国 語 ＞ 科 学 習 シ ラ バ ス

科 目	古典B	学年・類型	3年I型	単位数	2	教科書	高等学校 古典B (明治書院)					
学習の到達目標		古典としての古文と漢文を読む能力を養う。 古典を読むことで、ものの見方、感じ方、考え方を広くする。 古典に親しむことで、人生を豊かにする態度を育てる。										
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 話す・聞く能力	C 書く能力	D 読む能力	E 知識・理解							
評価の内容	古典を読む力を進んで育てるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まりなどの理解を深め、知識を身に付けている。							
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や態度 ・予習や復習、課題への取り組み状況 ・ノート、プリント類 ・長期休業中課題 			<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動における発言内容や音読や態度 ・ノート、プリント類 ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動における発言内容 ・ノート、プリント類 ・単元別テスト、漢字小テスト ・定期考査 							
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容					評 価 の 観 点				
								A	B	C	D	E
1 学 期	4	1 説話 十訓抄	・場面状況と登場人物の行動や心情を把握し、話の展開を理解する。	◎				○	○			
		2 歴史物語	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・歴史上の人物の逸話から生き生きとした人物像をとらえる。 	○			○	◎				
	5	3 日記 蜻蛉日記 和泉式部日記	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・修辞技巧に留意して和歌の内容を理解し、そこに表れた登場人物の心情を理解する。 ・登場人物の行動や心情を読み取る。 	○			◎	○				
		1 逸話 中石没矢・青眼白眼 令七步中作詩	<ul style="list-style-type: none"> ・重要な句形について理解する。 ・本文に表れた古代中国人のものの見方、感じ方、考え方を読み味わう。 	○			◎	○				
		3 史話・史伝 史記	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の行動や心情を読み取り、歴史上の劇的な場面を読み味わう。 ・重要な句形について理解する。 	○			◎	○				
2 学 期	8 ・ 9	4 物語 源氏物語	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・登場人物の行動や心情を読み取り、物語の面白さを味わう。 ・和歌を修辞技巧や最高敬語や補助動詞の敬語について理解する。 	○			◎	○				
		5 万葉集・和歌歌謡	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し音読し、独特のリズム感を味わう。 ・修辞技巧や優れた表現を理解し、和歌に詠まれた情景や作者の心情を読み味わう。 	○			○	◎				
	10	6 評論 文 おもて歌のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・和歌に対する作者の思想を理解する。 	○			◎	○				
		8 近世小説 世間胸算用 雨月物語	<ul style="list-style-type: none"> ・近世の言葉遣いや文法に留意しながら、文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・当時の社会習慣や暮らしぶりを背景に登場人物の行動や心情を読み取る。 	◎			○	○				
		4 詩 桃夭・勅勒歌 子夜呉歌・兵車行	<ul style="list-style-type: none"> ・音読や暗唱を通して、簡潔で凝縮された表現の美しさを味わう。 ・作者の思索、心情、美意識を理解し、自らの感性、言語感覚、思索性を育む。 	○			○	◎				
3 学 期	1	5 思想 孟子・荀子・老子 莊子・韓非子	<ul style="list-style-type: none"> ・諸子百家の人間観や思想を理解する。 ・寓話や比喩・具体例などを用いた、説得力のある論述の方法を読み取る。 	○			○	◎				
		2										
		3										
学習のポイント		教科書の本文を丁寧に書写し、何度も音読することでそのリズムに慣れる。 授業の板書を丁寧にノートに取り、不明な点は質問する。 積極的な態度で授業に参加し、忘れる前に復習する。										